

## 令和4年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	地域の魅力を地域住民が発信！草の根クリエイター育成事業
事業主体 (連絡先)	一般社団法人 MIYADA 村人 TERRACE 上伊那郡宮田村 3247
事業区分	(6)産業振興、雇用拡大 (オ その他)
事業タイプ	ソフト
総事業費	1, 699, 224円 (うち支援金：1, 344, 000円)

### 事業内容

コロナウイルス感染拡大下でのテレワークや、子育て世代のわずかな隙間時間などに働ける新たな働き方の需要に対応した、これまでにないスキルアップを行う場の提供により、住民が専門知識を身につけることで仕事の機会創出、産業の活性化、雇用確保、移住者の獲得を図る事業を実施。

- ・ 専門講師によるスキルアップ講座 9月～3月 全7回  
登壇講師：4名  
講座内容：ライティング、カメラ、SNS、ビジネス  
延べ参加者数：161名
- ・ オンライン配信機材の整備とeラーニング環境の構築



【セミナーの様子】

### 【目標・ねらい】

- ①住民のスキルアップ
- ②雇用の拡大
- ③eラーニング環境の構築

### 事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- ①スキルアップ講座に各回平均20.5名の出席者があり、上伊那地域の一定数の住民のスキルアップ・知識の向上資することができた。
- ②スキルアップした参加者の内、確認できる範囲でライティング業務として4名、カメラ撮影業務として1名が実際に案件を受けて仕事に従事することができた。
- ③今回のスキルアップ講座を住民がいつでも受講できるeラーニング環境を構築できた。これまでの講座を非常に低コストで常時提供することができる。

### ※自己評価【 B 】

#### 【理由】

コロナ下ではあったが、集合研修となるスキルアップ講座において、満足のいく受講者数を得ることができた。また参加者の実際の仕事にも結び付いている。

### 今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

受講した住民のフォローアップを行う中で、当該住民がライティングなどの仕事をする上での次の課題を発見し、解決する手立てを考え、当団体で地域振興のためにさらに支援できる内容を検討し、機材を用いたeラーニング教材化を進めていく。  
また、構築したeラーニング環境は当団体の講座だけでなく、地域の様々な団体の講座の掲載を募り、地域全体のeラーニングインフラとなるよう提携をはかっていく。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた

「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある